

＝平成30年度早川南小学校だより＝

はるき



平成30年5月14日

No.7

校長 坂野修一

大切な記念日を考える



昨日は母の日でした。お子さんは、何かお母さんにしたのでしょうか？
実は、すでに終わった5月5日の「こどもの日」が母の日の意味合いが強いかもかもしれません。日本には、祝日法(国民の祝日に関する法律)があります。この法律の中で「こどもの日」は、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、**母に感謝する。**」とあります。一般的にこどもの日はこどもに目を向けがちですが、お母さんに感謝する日でもあったのです。とにかく、節目に何かするという事はいいことですよね。

さて、4月27日に行われた児童総会の原案、そして決定事項に、「**お誕生日放送**」というものがありますが、以下のように書かれています。

給食の時間にお誕生日を迎えた人に質問などをしながら放送します。夏休み・冬休み・土日・祝日などにお誕生日だった人は、休み明けに放送します。

その放送が、いよいよ今週行われることとなります。全校で20人しかいない本校ですから、子どもたちの誕生日一覧は、一枚の表にして私の手元においてありますが、5月生まれ6月生まれがたくさんいるのです。(なんと8人も!)ですから、これから度々行われるお誕生日放送がとても楽しみです。

そこで、お誕生日を考えます。私も、これまでに54回の誕生日がありました。毎回毎回家族が祝ってくれました。そして最近では時代も変わり、知人がLINEやメールなどのSNSを通して祝ってくれます。そのたびに、健康に過ごせていることを喜び、周りの人へ感謝するよう心がけています。多くの動物もそうですが、人間の赤ちゃんこそ生まれたばかりはただ泣くだけで、自分で歩くことも食べ物を探すこともできないとても弱い生き物です。家族にこれまで支えられ今の自分があるのです。ふだん深く考えない毎日ですから、誕生日の日には考えなくてはいけないと思うようになってきました。誕生日にはおいしいケーキでも食べながら、家族揃ってアルバムやビデオ(動画)をながめ、赤ちゃんや小さい時のエピソードでも話してやってほしいと思います。そして、ここまで大きく育った命を祝福してやってください。誕生日は、子どもたちに命の大切さ、親や周囲への感謝を教える絶好の日です!

子どもの安全確保について

新潟県の小学2年生が下校時に何者かに連れ去られ、殺害されたあと線路に遺棄されるという、信じがたい残忍な事件から1週間が経ちました。犯人逮捕への包囲網はしかれていることでしょう。一刻もはやく捕まり、断罪されることを願ってやみません。本校の登下校のスタイルから考えると、子ども一人きりになることはあまりないのかもしれませんが、しかし、悪い奴は何を考え、何をしてくすかわかりません。学校では、ふだんから「イカのおすし」の標語で注意喚起しておりますが、是非ご家庭でもお子さんの安全確保に向けて指導してください。よろしくお願ひします。

イカのおすし

